

令和 2 年 度

埼玉県クリーニング師試験問題

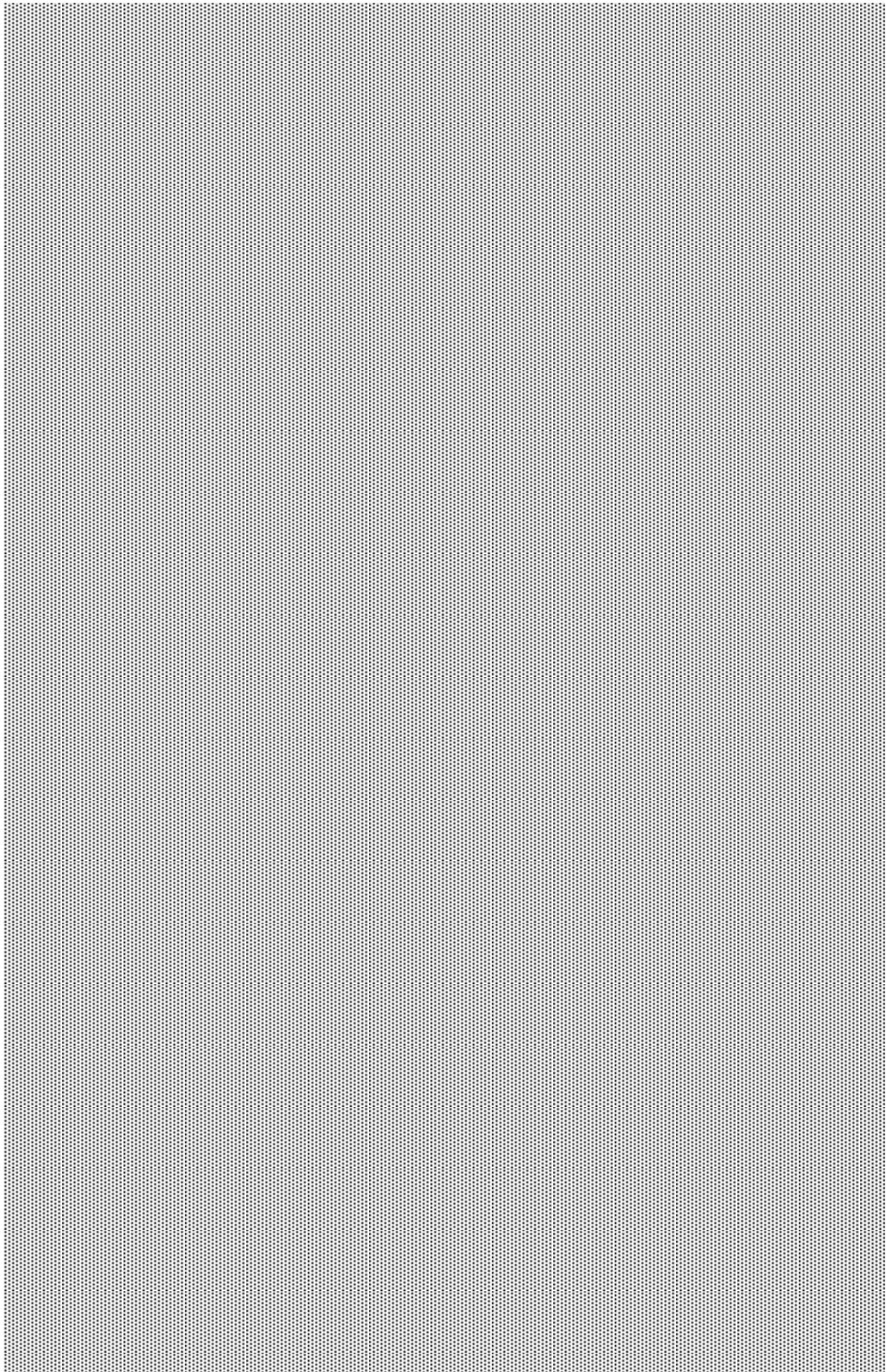
指示があるまで開いてはいけません。

~~~~~

### 注 意 事 項

- 1 解答は、必ず解答用紙に記入してください。
- 2 解答用紙に受験番号と氏名を必ず記入してください。
- 3 試験時間は、午前 10 時 20 分から午前 11 時 20 分までの 1 時間です。
- 4 問題は、衛生法規に関する知識、公衆衛生に関する知識、洗たく物の処理に関する知識の 3 科目で 30 題あります。
- 5 解答を修正する場合は、消しゴムでよく消して、明りょうに答案を作成してください。
- 6 試験時間中に発言してはいけません。用事のあるときは手を挙げてください。

~~~~~



衛生法規に関する知識

問1 次のクリーニング業法第1条について、()の中に入る語句で正しいものを選びなさい。

この法律は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もつてその経営を公共の福祉に適合させるとともに、()の利益の擁護を図ることを目的とする。

- 1 経営者
- 2 利用者
- 3 営業者

問2 次のクリーニング業法第2条に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 「クリーニング業」とは、溶剤又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくすることを営業とすることをいい、例えば洗張りのように、一旦洗濯物を解体して洗たくするような場合は「クリーニング業」には含まれない。
- 2 「営業者」とは、クリーニング業を営む者をいい、洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業とする者は「営業者」には含まれない。
- 3 「クリーニング所」とは、洗たく物を利用者に引き渡すことができるような状態におくために必要とされる処理の全工程を行う施設とされ、工程の一部のみを行う施設は「クリーニング所」には含まれない。

問3 次のクリーニング業法第3条に規定されている、営業者が講じなければならない衛生措置に関する記述として、誤っているものを選びなさい。

- 1 クリーニング所及び業務用の車両は、清潔に保たなければならないが、自転車等の軽車両も本規定の適用対象である。
- 2 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ少くとも一台備えなければならないが、脱水機の効用をも有する洗たく機を備える場合は、脱水機は、備えなくてもよい。
- 3 洗場の床は、不浸透性材料で築造され、これに適当な勾配と排水口が設けられていなければならない。

問4 次の利用者に対する説明義務等に関する記述として、誤っているものを選びなさい。

- 1 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、厚生労働省令で定めるところにより、利用者に対し、苦情の申出先を明示しなければならない。
- 2 クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び電話番号を掲示するか、又は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとする際に、これらの事項を記載した書面を利用者に配布するかのどちらかのみを行うこととされている。
- 3 クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業としようとする車両を用いた店舗（以下「無店舗取次店」という。）においては、苦情の申出先となるクリーニング所又は無店舗取次店の名称、クリーニング所の所在地又は車両の保管場所並びに電話番号を記載した書面を配布する。

問5 次のクリーニング師の研修に関する記述として、（ ）の中に入る語句で正しいものを選びなさい。

クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後（ア）以内に都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を受け、その後は（イ）を超えない期間ごとに当該研修を受けなければならない。

- | | ア | イ |
|---|----|----|
| 1 | 1年 | 3年 |
| 2 | 1年 | 5年 |
| 3 | 3年 | 5年 |

問6 次のクリーニング業法第9条について、（ ）の中に入る語句で正しいものを選びなさい。

都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗濯物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不相当と認めるときは、（ ）その業務を停止することができる。

- 1 期間を定めて
- 2 当分の間
- 3 病気が完治するまで

問7 次のクリーニング業法第5条の3に規定されている地位の承継に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 営業者の地位を承継した者は、遅滞なく、その事実を証する書面を添えて、その旨を厚生労働大臣に届け出なければならない。
- 2 相続の場合には、届出書に相続の事実を証する書面として、住民票を添付することが必要である。
- 3 相続人が2人以上存在し、その全員の同意により営業者の地位を承継すべき相続人として選定された者が地位を承継する場合には、その相続人全員の同意書を届出書に添付することが必要である。

問8 次のクリーニング業法施行規則第4条に規定されている免許申請手続に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 クリーニング師試験に合格した者がクリーニング師の免許を受けようとする場合、合格通知を受け取った日から6か月以内に申請しなければならない。
- 2 クリーニング師免許の申請は、クリーニング師試験に合格した者の住所地の都道府県知事にしなければならない。
- 3 申請は、申請書に、戸籍抄（謄）本又は本籍の記載のある住民票の写し（クリーニング師試験の申請時から氏名又は本籍に変更があった者については、戸籍抄（謄）本）を添付しなければならない。

問9 次のクリーニング業法第5条について、（ ）の中に入る語句の組合せで正しいものを選びなさい。

クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項を（ア）（イ）に届け出なければならない。

- | | ア | イ |
|---|---------|--------|
| 1 | あらかじめ | 厚生労働大臣 |
| 2 | あらかじめ | 都道府県知事 |
| 3 | 開設後速やかに | 厚生労働大臣 |

問10 次の生活衛生同業組合に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 組合は、営利を目的として事業を行う。
- 2 組合は、市町村単位に1つずつ組織することができる。
- 3 組合には、任意に加入し、又は脱退することができる。

公衆衛生に関する知識

問11 次のウィンスローによる公衆衛生の定義として、()の中に入る組合せで正しいものを選びなさい。

公衆衛生とは、共同社会の組織的な(ア)を通じて、疾病を予防し、(イ)を延長し、肉体的及び精神的能率の(ウ)を図る科学であり技術である。

- | | ア | イ | ウ |
|---|----|----|----|
| 1 | 努力 | 生命 | 増進 |
| 2 | 活動 | 生命 | 向上 |
| 3 | 活動 | 健康 | 増進 |

問12 地域保健法第6条で、保健所の事業として規定されていない事項を選びなさい。

- 1 労働衛生及び労働安全に関する事項
- 2 公共医療事業の向上及び増進に関する事項
- 3 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項

問13 次の廃棄物の処理及び清掃に関する法律第2条第4項第1号について、()の中に入る組合せで正しいものを選びなさい。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第2条

- | |
|---|
| 4 この法律において「産業廃棄物」とは、次に掲げる廃棄物をいう。
一 事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃え殻、(ア)、廃油、
(イ)、(ウ)、廃プラスチック類その他政令で定める廃棄物 |
|---|

- | | | | |
|---|-----|-----|-------|
| 1 | 汚泥 | 金属類 | ガラス類 |
| 2 | 汚泥 | 廃酸 | 廃アルカリ |
| 3 | 金属類 | 廃酸 | ガラス類 |

問14 水質汚濁防止法に関する記述として、()の中に入る語句で正しいものを選びなさい。

テトラクロロエチレンは、水質汚濁防止法が指定する有害物質として規制措置が設けられており、公共用水域への排水基準は、()以下となっている。

- 1 10mg/L
- 2 1mg/L
- 3 0.1mg/L

問15 次の病原体と感染症の組合せで、誤っているものを選びなさい。

- 1 細菌 ————— コレラ
- 2 ウイルス ————— マラリア
- 3 スピロヘータ —— 梅毒

問16 次の標準営業約款制度（Sマーク制度）に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 営業者の利便を図るため、営業方法、取引条件に関して、サービスの内容又は商品の品質の表示の適正化に関する事項などを、厚生労働大臣の定める業種について定めたものである。
- 2 標準営業約款の認可は、都道府県知事が行う。
- 3 標準営業約款が認可された場合、その業種に属する営業業者で、この約款に従って営業しようとする者は、都道府県生活衛生営業指導センターに登録することができる。

問17 次の大気汚染防止法に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 事業者は、その事業活動に伴う有害大気汚染物質の排出、又は飛散の状況を把握するとともに、当該排出、又は飛散を抑制するために必要な措置を講ずるようにしなければならない。
- 2 指定物質は、ベンゼン、トルエン、メチルメルカプタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの5物質である。
- 3 テトラクロロエチレンによるドライクリーニング機であって、処理能力が1回あたり30kg未満のものが指定物質排出施設とされている。

問18 次の環境衛生に関する記述として、誤っているものを選びなさい。

- 1 空気中の酸素濃度が18%未満になったとき、その空気を吸入することにより発生する症状を酸欠症という。
- 2 二酸化炭素は、通常空気中に10～20%存在し、空気が汚染されているか否かの目安、特に室内空気の清浄度を示す一つの指標として用いられている。
- 3 一酸化炭素は、石油等を燃料とするストーブやボイラーなどを使用した際の不完全燃焼の際に発生する有毒ガスである。

問19 次のクリーニングにおける殺菌等の効果に関する記述として、誤っているものを選びなさい。

- 1 ドライクリーニング溶剤は、適量のソープと水分がチャージされた場合には、殺菌力は著しく増大する。
- 2 水と洗剤による細菌の除去効果は意外に少ないので、漂白やサワーなどの処理が必要である。
- 3 ほとんどの細菌は加熱によって死滅しないので、タンブラー乾燥やプレスは殺菌には役立たない。

問20 次のクリーニングにおける指定洗たく物の一般的な消毒方法に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 蒸気による消毒では、10分以上、60℃の湿熱に触れさせることが必要である。
- 2 ホルムアルデヒドガスによる消毒では、あらかじめ真空にした装置に容積1 m³につきホルムアルデヒド6 g以上を発生せしめ、同時に水40 g以上を蒸発させ、密閉したまま40℃で1時間以上触れさせることが必要である。
- 3 塩素剤による消毒では、サラン粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素濃度が250ppm以上の液に30℃以上で5分間以上浸し、終末濃度が100ppm以上であることが必要である。

洗たく物の処理に関する知識

問21 次の繊維の特徴に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 スパンシルク使いの絹織物は、厚手であり摩擦に強く、毛羽立ちにくい。
- 2 綿は、吸湿性に富み、乾燥状態より湿潤状態の方が丈夫である。
- 3 アクリルは、ドライクリーニングによる逆汚染を防止する必要はない。

問22 次の繊維加工に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 レーヨン、繊維が溶けるのでシルケット（マーセライズ）加工を行うことができない。
- 2 毛は、チオグリコール酸アンモニウムなど-SH基を有する酸化剤を使うと強いセット加工を行うことができる。
- 3 絹の主な加工には、減量加工、プラズマ加工、制電（帯電防止）加工、異質収縮加工などがある。

問23 次の染色に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 蛍光増白染料は、染料の一種であり、染色の目的にも用いられる。
- 2 ポリエステル繊維は煮沸しただけでは染料が入りにくいため、高温高圧染色法やキャリア染色法がとられる。
- 3 染色堅ろう度試験の成績は、判定された等級の数字が小さいほど堅ろう度が優れている。

問24 次の洗濯の原理に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 水洗いにおけるミセル臨界濃度は通常 0.05%以下であるが、実際にはこの臨界濃度よりはるかに低い洗剤濃度で用いている。
- 2 水洗いでは、ミセルを構成する界面活性剤の量が不足しても、再汚染することはない。
- 3 ドライ洗剤の保護コロイド作用とは、個体微粒子を洗剤ミセルが包んで安定に分散することをいう。

問25 次の界面活性剤に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 エマルジョンの油や水の粒子をどんどん小さくし、エマルジョンが透き通るようになって見かけ上は透明な状態を可溶化という。
- 2 ランドリーにおける泡立ちは、洗濯物の損傷を軽減することに役立つが、汚れの再汚染を防ぐ作用はない。
- 3 両性界面活性剤は、アルカリ性浴ではカチオン系界面活性剤、酸性浴ではアニオン系界面活性剤になる。

問26 次のランドリーに関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 ランドリーでは、通常、水深1度を標準とする。
- 2 洗剤は、そのpH以上の高いpHを有するアルカリを添加することによって油脂等に対する活性を増す。
- 3 ワッシャーへ洗濯物を入れ、注水して数回回転し、排水した時の洗濯物の濡れたかさ高は、毛織物や化繊の場合は70%程度にし、洗濯物同士の摩擦を少なくするようにする。

問27 次のウエットクリーニングに関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 洗浄剤は、主に弱酸性～中性の液体洗剤を用いる。
- 2 蛍光増白剤や漂白剤、酵素剤が配合されている洗剤は使用できない。
- 3 被洗物質量10kgに対して6.5～20gの洗剤を使用する。

問28 次の絹和服のクリーニングに関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 アミノクマリンと呼ばれるけい光増白剤で加工した絹地は、黄褐変を防止できる。
- 2 黄褐変を起こしやすい洗剤としては、脂肪酸石けんとカチオン系洗剤の一部、アルカリ性の洗剤などがあげられる。
- 3 洗いは、原則として、石油系溶剤によるブラシ洗いを行わない。

問29 次のドライ溶剤に関する記述として、正しいものを選びなさい。

- 1 石油系溶剤は、引火性がなく、揮発しにくいため乾燥に時間を要する。
- 2 テトラクロロエチレンは、その他のドライ溶剤に比べて毒性が高く、開放状態での使用は厳禁である。
- 3 HFC-365mfc は、石油系溶剤、テトラクロロエチレンに比べ油脂溶解力が大きい。

問30 次のJIS L 0001の表示記号の意味に関する記述として、正しいものを選びなさい。



- 1 塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。
- 2 酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
- 3 塩素系漂白剤による漂白処理ができるが、酸素系漂白剤による漂白処理はできない。